

授業力のキーワード

①授業を楽しむ 教師自身が授業を楽しんでいる。	⑥見取る力 児童生徒や学級の状況を、表情やつぶやき、ノートやタブレット等への記述内容から見取っている。
②必要感 児童生徒が必要感をもって「解決したい」と思えるように、導入の手立てを工夫している。	⑦児童生徒が主役 児童生徒が自分で解決方法を見いだしたり、助け合ったりしながら学習を進めることができるように、教師の指示や発話の量を調整している。
③ねらいの明確化 本時で何ができるようになればよいかを明確にしている。	⑧コーディネート 分かっている・できている児童生徒が活躍するだけでなく、困っている児童生徒の考え等も生かしながら、「分かった」、「できた」につなげている。
④学習習慣 発表の仕方、話の聞き方等の学習習慣が身に付くように働き掛けている。	⑨言葉掛け 授業の様々な場面で、児童生徒の発言や、頑張ろうとする姿、挑戦する態度等を受容的に取り上げ、認める言葉掛けを行っている。
⑤ICTの活用 授業の様々な場面で、ICT等効率的で伝わりやすい方法を児童生徒が選択して活用できるようにしている。	⑩振り返り 本時の学びや自身の変容を自覚できるように、振り返りの時間を確保している。